

東日本大震災

被災資料クリーニング活動

INかみのやま

私たち山形文化遺産防災ネットワーク(山形ネット)は、東日本大震災の津波で汚れた文化財を山形県内で清掃し、被災地へ返還するボランティア活動に取り組んでいます。

昨春以来、上山で再びクリーニング作業を行います。被災地の誇りである文化財を守る、復興に欠かせない活動です。市民の皆様もどうぞご参加ください。

◇場所：上山市南部公民館 1階

◇日時：2月毎週水曜日 18時－19時30分

(6・13・20・27日の4回)

◇作業の内容

岩手県の陸前高田市から救出した被災資料(書簡・文献・写真・植物標本など)を整理し、付着した汚れを刷毛で払い、エタノールを噴霧してクリーニングします。その他の事務作業も行います。

明治・大正期に活躍した、陸前高田の博物学者・鳥羽源蔵に関する資料を扱います。

中学生以上の方ならどなたでも参加できる作業です。作業の方法や手順は山形ネットの指示に従ってください。

※社会福祉協議会(ヤマザワ上山店隣)でボランティア保険に加入されることをお勧めします。また被災資料は泥などの汚れが付着しています。エプロンなど準備いただくとより安全です。



陸前高田

上山



クリーニング作業の様子



◇連絡先(初めて参加される方は下記へご連絡ください)

山形文化遺産防災ネットワーク 上山世話人 田中大輔

電話 080-5228-7933

メール love-archaeology@ezweb.ne.jp

山形ネットや全国の文化財レスキュー情報については

山形文化遺産防災ネットのブログ：

<http://yamagatabunkaisan.cocolog-nifty.com> を閲覧ください。